



2021年10月14日

各 位

会 社 名 岡藤日産証券ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 二 家 英 彰
(コード番号：8705)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 常務取締役経営企画室長 近 藤 竜 夫
電 話 03-5543-8705

「合併等による実質的存続性の喪失」に係る猶予期間入り解除に向けた取り組みについて

2020年9月30日付プレスリリース「合併等による実質的存続性の喪失」に係る猶予期間入りに関するお知らせのとおり、当社は、2020年10月1日付で当社を株式交換完全親会社、日産証券株式会社（現当社連結子会社）を株式交換完全子会社とする株式交換により経営統合を行った事に伴い、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第604条の2第1項第3号の規定により、「合併等による実質的存続性の喪失に係る猶予期間」に入っております。

当該猶予期間は、2020年10月1日（木）から2024年3月31日（日）までとなっております。猶予期間中に、当社が新規上場基準に準じた基準に適合すると認められた場合には、猶予期間入りから解除され、当社株式の上場が継続されることとなります。一方で、猶予期間内に当該基準に適合しない場合には、当社株式は上場廃止となるおそれがあります。

当社では、株式上場の継続を経営の最優先課題として位置付けており、この度経営統合後1年を経過したことから、これまでの取り組みについて以下のとおりお知らせさせていただくものであります。

1. グループ事業再編

経営基盤のさらなる強化及び業務運営のより一層の効率化、グループ経営資源の有効活用を目的として、以下のとおりグループ事業再編を進めております。

- ① 岡藤商事株式会社の商品関連市場デリバティブ取引に関する事業を、吸収分割により、日産証券株式会社が承継（2021年9月13日付）。岡藤商事株式会社は全ての事業を廃業（同日付）。

詳細は2021年6月25日付「連結子会社間の会社分割（吸収分割）、子会社の事業廃業に関するお知らせ(1)」をご参照ください。

- ② 三京証券株式会社（現JIA証券株式会社）のくりっく365、くりっく株365に関する事業を、吸収分割により、日産証券株式会社が承継（2021年9月6日付）。

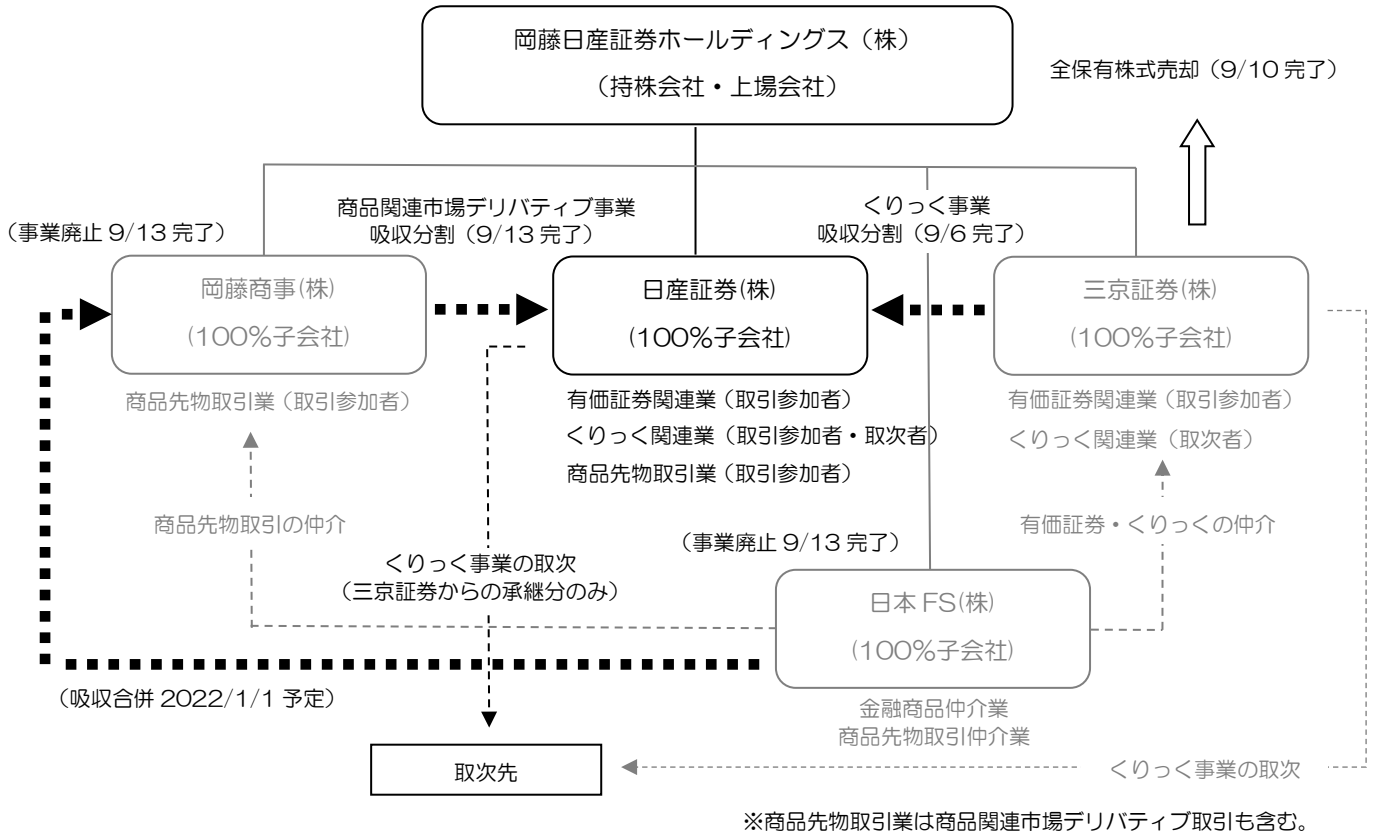
詳細は2021年6月25日付「連結子会社間の会社分割（吸収分割）、子会社の事業廃業に関するお知らせ(2)」をご参照ください。

- ③ 三京証券株式会社（現JIA証券株式会社）の全株式を譲渡（譲渡代金約11億円）。

2021年7月6日付「連結子会社の異動（株式譲渡）、及び特別利益（関係会社株式売却益）計上に関するお知らせ」をご参照ください。

- ④ 岡藤商事株式会社が日本フィナンシャルセキュリティーズ株式会社を吸収合併。
 詳細は2021年9月16日付「連結子会社間の合併及び特定子会社の異動に関するお知らせ」
 をご参照ください。

<グループ事業再編イメージ図>



2. グループ各社のコーポレートガバナンス体制の再整備

主幹事証券及び外部アドバイザーの支援の下、当社を含むグループ各社のコーポレートガバナンス体制を点検し、必要に応じた組織・人員体制や社内規程類、業務運営フロー等の見直しを行っております。

上記の各種取り組みが一段落した後、しかるべき時期に、当社は主幹事証券を通じて新規上場審査基準に適合すると認められるための審査を受ける予定であります。具体的な申請時期は決定しておりませんが、当該基準に適合すると認められるよう、今後も事業基盤のさらなる強化及びコーポレートガバナンスのより一層の充実化に向けて、最善を尽くしてまいります。

株主の皆様、関係各位におかれましては、何卒ご理解賜り、倍旧のご支援、ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上